

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月15日	作成者名	五條 宏	評価者名	渡邊 昌彦
-----	-------------	------	------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	水安全部・河川課
分野	04 河川・水路	関係課	都市整備部・土地区画整理事務所
施策	55 治水機能の向上		
施策の目的	河川の整備を進めていくことで、親水機能に配慮しつつ、市民が水害に対して安心して、安全に生活できるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	上戸田川改修事業
取り組み②	さくら川整備事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
上戸田川流域の浸水想定面積	河川改修による浸水想定面積の減少 (市役所南通りまで整備した場合)	ha	5	7	7	6.5	6.5	5.9	5.9
上戸田川整備延長	整備総延長 (平成26年度末で1002m整備済)	m	1,182	1,002	1,002	1,051	1,051	1,098	1,098
さくら川整備延長	整備総延長 (平成27年度末で1240m整備済)	m	1,660	1,240	1,363	1,408	1,484	1,515	1,595
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	上戸田川整備については、新曽第二土地区画整理事業地区内の関係権利者の協力が必須である。 さくら川整備については、令和元年東日本台風において溢水が発生していることから緊急対策を進めていく必要がある。 都市河川の整備においては、周辺環境と調和するよう、景観や自然環境に配慮し、親しみやすい水辺環境とすることも重要であり治水と連動し、現状にある樹木や植栽を、極力活かした整備を行うことが求められている。	対応策	上戸田川整備については、土地区画整理事務所と連携しながら、河川用地を確保するために補償交渉を順次進めていく。 さくら川整備については、令和元年東日本台風の影響による緊急対策として暫定的に計画高を確保をするための鋼矢板先行工事を行うことにより、被害の軽減に努める。また、河川機能が低下している部分から護岸整備を進めていく。
----	--	-----	---

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	上戸田川改修事業は河道整備に必要な用地の地権者との補償契約を締結し、着実に事業を進めている。しかしながら、土地区画整理事業地区内の地権者の移転に時間を要している状況であり全体計画の進捗に影響が生じている。さくら川整備事業については、計画どおり護岸改修を実施しており、引き続き浸水被害の軽減を図るために整備を進める。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	上戸田川改修事業については、国庫補助金や歳市負担金を活用し、引き続き整備を進めていく。さくら川整備事業については、溢水発生箇所の早期整備を進めていくとともに、流下能力確保のために橋梁の架け替えの検討を進める必要がある。 そのため、予算の拡充と技術力を備えた職員の配置が必要である。
↑		

## (評価者コメント)

上戸田川改修事業については、国庫補助金を活用し土地区画整理事業において用地が確保できた箇所から、河道整備を行い治水機能の向上を図る。 また、さくら川整備事業については、治水機能の向上を図るため、計画的に護岸改修を進めていく。
---

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月15日	作成者名	五條 宏	評価者名	渡邊 昌彦
-----	-------------	------	------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費  うち 一般財源	
		事業コード	事業内容	事業区分	R2決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント
					R3予算額			R4計画額	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
					事業費												
02 河川総務事務費 (河川課)																	
	01	河川総務事務費		法定	1,127	1		-	-	-	-	1		予		0	
		01   08   03   01   02   01	6,333		0												
		事業の運営に必要な物品の購入や支払い、河川占用業務な			6,333											0	
			6,924														
03 河川維持管理費 (河川課)																	
	01	河川維持管理費		任意	40,702	4		B	B	B	B	4	B	令和3年度から河川将来像事業及び水路維持費を統合		0	
		01   08   03   01   03   01	74,127		0												
		市の管理河川(上戸田川、さくら川、新曾さくら川)、浄			84,380											0	
			14,125														
04 河川改修事業 (河川課)																	
	01	上戸田川整備事業		任意	190,096	1	○	A	A	A	A	1	○	A	令和3年度から事業名を上戸田川整備事業に変更	0	
		01   08   03   01   04   01	100,071		0												
		計画上必要となる河川断面を確保するための河川整備を行			233,860											0	
			5,401														
98 さくら川整備事業 (河川課)																	
	98	さくら川整備事業		任意	253,007	2	○	A	A	A	A	2	○	A	令和3年度から大事業「河川改修事業」に編入	0	
		01   08   03   01   98   98	240,424		0												
		計画上必要となる河川断面を確保するための河川整備を行			340,452											0	
			189,891														
02 水防事業 (河川課)																	
	01	水防事業		義務	983	1		B	B	B	B	1		義		0	
		01   09   01   04   02   01	5,017		0												
		荒川左岸水害予防組合として、水防計画書を定め、出水時			1,007											0	
			6,924														
計 (千円)																	
					事業費	485,915	425,972	666,032	0								
					うち一般財源	269,069	138,474	390,215	0								

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和4年度で終了    8 令和3年度で終了    9 令和2年度で終了